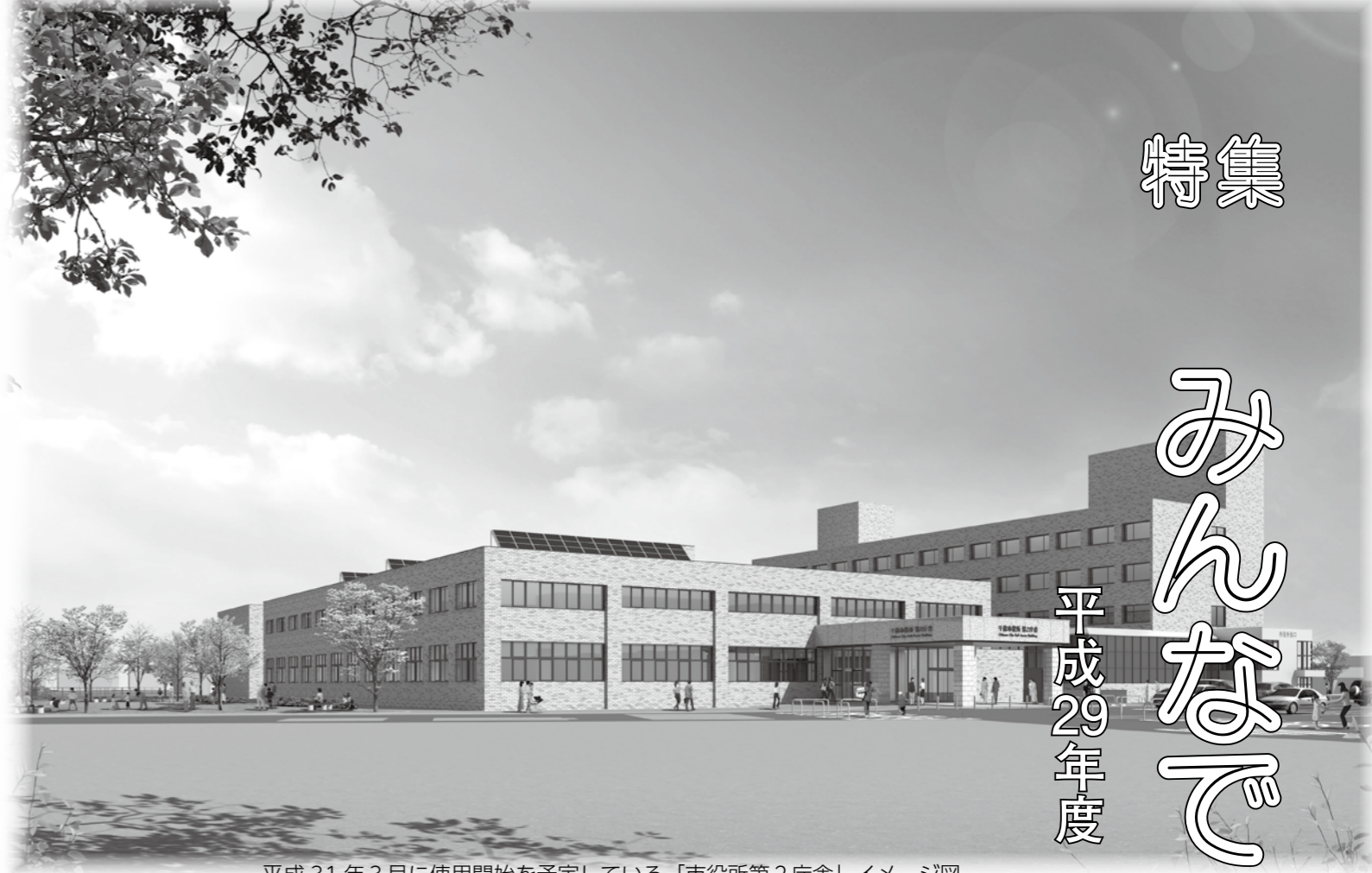


平成29年度

市政執行方針と予算



平成31年3月に使用開始を予定している「市役所第2庁舎」イメージ図

今月の特集は、「市民協働により、住み良い、発展がつづく都市づくり」、「みんなで生き生き 活力創造都市 ちとせ」を市政運営の基本姿勢に掲げ、平成29年度の市政執行方針と予算のあらましについてお知らせします。

山口市長は、1月4日に「イクボス宣言」を行いました。イクボスとは、部下の一人一人が、職場や私生活で生き生きと活躍できるよう、その両立を考慮するとともに、組織としての業績向上も同時に目指し、自らも仕事と私生活を楽しむ上司や経営者のことを指します。この「イクボス」の考えは、社会全体で「働き方」や「生き方」を見直すこと、つまり「ワークライフバランス」を図ることによって、働く方にとっては、仕事と私生活の両方の満足度が高まるとともに、企業などにとっては、生産性や組織力が向上し、結果として、社会全体の活力が増して行くというものです。今後、この「イクボス」の考えを市内全体に普及させ、仕事と子育て、地域活動などの私生活が調和し、多様なライフスタイルを実現でき、9万6千市民の皆さんが「このまちに住んで良かった」と実感していただけるまちづくりを目指して、全力でまい進していきます。

市政運営の基本姿勢

市民協働により、住み良い、発展がつづく都市づくり

千歳市には、大正15年に当時の千歳村民が総出で無償の汗を流し、原野に一本の着陸場を作ったことを原点として、事に当たっては、一致団結するという開拓精神がまちづくりの根底に脈々と流れています。

このことは、平成26年9月に支笏湖地区で大雨により発生した土砂崩れなどの災害において、市内青年経済人の方々が中心となり、被災地支笏湖の1日も早い復旧を願い、まちを挙げての応援が行われたことや、昨年から進めている「千歳川桜プロジェクト」において、中心市街地を流れる千歳川沿いに桜の木を植樹し、市民憩いの広場にしようと、多くの市民から賛同の寄附をいただくなど、さまざまな場面で強く郷土愛を感じるところであります。潤いのあるまちづくりを進めるには、市民の皆

みんなで生き生き 活力創造都市ちとせ

皆さんに、まちに対する愛着や隣人愛を持っていただくことが大切ですので、まちづくりの目標を「市民協働により、住み良い、発展がつづく都市づくり」と掲げ、市民一人一人がまちを愛し、発展を支え、住み良さを共有できるまちづくりを推進していきます。

市民や市民団体、事業者など、このまちに暮らす皆さんが、それぞれの役割を果たし、連携してまちづくりを進めることが、まちの活力になるものと考えます。また、市民の一人一人が夢や希望を持ちながら、生き生きと生活することにも、市民団体や事業者などが盛んに活動を行うことにより、そこから新たな活力が生まれるものと考えます。

このように、活力が生まれ、循環するまちづくりを目指し、将来都市像を「みんなで生き生き 活力創造都市 ちとせ」と掲げ、その実現にまい進していきます。



当面する課題への対応

1点目は、定住促進

平成28年3月に「千歳市人口ビジョン・総合戦略 みんなで970000プロジェクト」を策定し、雇用の創出、子育て・教育環境の充実、観光産業や商業・サービスの振興など、定住促進につながる施策に取り組んでいます。

この結果、千歳市の人口は順調に増加しており、今後も施策を総動員して、平成32年度の目標人口、9万7千人の達成に取り組んでいきます。

2点目は、地域経済の活性化

わが国の経済は、緩やかな回復基調が見受けられるものの、依然として予断を許さない状況にあるものと考えています。現在、新千歳空港では、海外からの観光客、インバウンドが増加し、市内ではホテルの増床などが進んでいるため、インバウンドの市内への回遊、滞在効果を高めることや人材確保、就職支援の取り組みを進めます。

さらに、企業誘致を進め、雇用の創出、定住人口の増加を図るとともに、観光やスポーツによる交流人口の拡大を目指し、地域経済の活性化につなげていきます。

3点目は、新千歳空港の国際拠点空港化と民間委託への対応

新千歳空港は、平成28年の年間乗降客数が、過去最高の2131万人を記録するなど、今後も増加が見込まれています。24時間運用は、発着枠拡大後、最大14枠の活用があり、市内経済の活性化に寄与しています。今後も地域住民の生活環境を保全し、関係機関などと連携して、国際拠点空港化に取り組んでいきます。

民間委託については、道内空港の民間委託が目指す柱の一つは、インバウンドを中心とした交流人口の拡大による観光振興や経済の活性化であり、今後も国や北海道、市内経済界などと協議を継続しながら、積極的に取り組みを進めます。

4点目は、自衛隊の体制強化

5点目は、持続可能な行財政運営

社会経済状況の変化、多様化・複雑化する行政需要に的確に対応するためには、効率的で質の高い行財政運営が必要です。市は「千歳市行政改革基本方針」や「千歳市財政標準化計画」をはじめ、公共施設などを将来にわたり持続的に提供していくため、公共施設などの管理に関する基本的な方向性を示す新たな「千歳市公共施設等総合管理計画」などに基づき、強固で持続可能な行財政運営を進めていきます。

平成29年度は「平成31年度以降に係る中期防衛力整備計画」の検討時期を迎えているほか、米国防府の動向によっては、防衛計画大綱改訂の可能性がある重要な転換点となり、千歳市にも大きな影響を及ぼします。このことから「北海道自衛隊駐屯地等連絡協議会」および「千歳市における自衛隊の体制強化を求める期成会」と連携を図り、自衛隊の体制維持・強化を求める活動などを積極的に展開して、自衛隊と共存共栄するまちづくりを進めていきます。

主な施策

「第6期総合計画」の目指す都市像を実現するため、6つのまちづくりの基本目標に沿って、主な施策をお知らせします。

あ ったかみのある地域福祉のまち

【地域福祉】▼市民主体の地域福祉活動やボランティア活動の促進

【保健予防対策】▼ライフステージに応じた生活習慣の改善▼生活習慣病の早期発見・重症化予防に向けた取り組み▼こころの病気や自殺対策の普及啓発▼こころの健康づくりと自殺防止の取り組み

【母子保健対策】▼不妊に悩む夫婦支援のため、男性不妊治療費を助成対象に追加▼安心して子どもを産み育てられる環境づくりとして、「ちとせ版ネウボラ」の体制充実



【産前産後支援】▼産後ママ相談事業の充実▼専任助産師の訪問による、体調回復や育

【住宅施策】▼平成30年度からの借上り住宅の開始に向けた事業者の募集や選定

【住宅環境の整備】▼プレミアマリフォーム券発行事業による既存住宅ストックの質向上▼木造戸建て住宅の耐震診断と耐震改修費用の助成

【千歳川流域の治水対策】▼国との連携による遊水地などの整備促進

【在日米軍再編に係る訓練移転】▼市民への情報提供▼国に協定順守の要求

【航空機騒音に対する住宅防音工事の促進】▼待機件数の早期解消に向けた国への要望

【C経路】▼4線大通の補修▼周辺地域の良好な住環境の保全

【水道事業】▼安全でおいしい水の安定供給▼料金改定に

平成29年度予算 住みたいまちへの “成長” 予算

予算の内訳

一般会計	382億 442万1千円	(377億 3,850万9千円)
特別会計	156億 5,621万8千円	(156億 2,611万3千円)
国民健康保険	94億 8,240万7千円	
土地取得事業	1,237万8千円	
公設地方卸売市場事業	4,780万4千円	
霊園事業	4,310万2千円	
介護保険	50億 4,983万4千円	
後期高齢者医療	10億 2,069万3千円	
公営企業会計	150億 6,770万5千円	(152億 8,743万円)
水道事業	32億 7,808万8千円	
下水道事業	47億 5,881万3千円	
病院事業	70億 3,080万4千円	
合計	689億 2,834万4千円	(686億 5,205万2千円)

一般会計の歳入内訳

一般財源	250億 4,092万6千円	(247億 9,560万1千円)
特定財源	131億 6,349万5千円	(129億 4,290万8千円)
合計	382億 442万1千円	(377億 3,850万9千円)

※一般財源は、市税など市が使い道を自由に決められるお金です。

※特定財源は、国や北海道の支出金など、使い道が決められているお金です。

※()内は、平成28年度の予算額です。

学

かな、心を育む
教育文化のまち

より収支改善を図るため、中長期的「経営計画」の策定と効率的な経営

【教育行政】▼教育委員会と連携した教育行政の取り組み

【生涯学習】▼市の自然環境や生活環境などを生かした学習機会の充実▼生涯学習情報メールマガジンなどを活用した情報発信

【学力向上】▼学習支援員の増員、ハイパーQ.U.検査、電

【療育支援】▼障がいやその心配のある子どもの療育支援などの充実▼発達障害の専門職が巡回支援する「こども相談みくる」を学童クラブに拡大して実施

【乳幼児の教育・保育施設】▼認定こども園と保育園の新設による保育定員の拡大

【子育て支援センター】▼子育てでガイド&おでかけMAPの更新により、地域ぐるみで子育て家庭を支援

【児童相談体制の強化】▼千歳市要保護児童地域ネットワーク協議会に「こども支援コーディネーター」を配置

【児童相談体制の強化】▼千歳市要保護児童地域ネットワーク協議会に「こども支援コーディネーター」を配置

【特別支援教育】▼福祉・保健などの関係機関と連携し、児童生徒への適切な支援▼医療的ケアを行うため、学校看護師の配置

【いじめ・不登校問題】▼いじめの未然防止・早期発見・早期対応に向けた取り組み

【学校給食センター】▼教員や保護者などで構成する「千歳市学校給食センター整備検討委員会」などの議論を踏まえ、新センターの整備

【環境保全対策】▼新エネルギーの導入促進▼エネルギー消費削減や温室効果ガ

【町内会活動の支援】▼千歳市町内会連合会との連携による町内会の加入促進▼安全で住み良いまちづくりの推進

【男女共同参画の推進】▼男女があらゆる分野で活躍できる社会の実現に向けた普及啓発

【環境保全対策】▼新エネルギーの導入促進▼エネルギー消費削減や温室効果ガ

【文化財】▼国指定史跡キウス周堤墓群の世界文化遺産登録に向けた取り組み▼埋蔵文化財の普及啓発

【スポーツの振興】▼青葉公園サッカー場、青葉公園テニスコート、青葉陸上競技場、温水プール、総合武道館などの整備や改修

【国際交流の推進】▼情報提供の充実▼市民と外国人との交流機会を創出し、国際感覚豊かな人材の育成

【姉妹都市などの交流】▼友好交流の推進▼アンカレッジ市サンドレイク小学校との相互訪問交流事業を市内全小学校を対象とする事業に拡充

人と地球にやさしい環境のまち



安

全で安心して暮らせるまち

【防災】▼市民の防災・減災意識の醸成、自主防災組織の結成・育成支援▼大規模災害などの発生に備えた、防災備蓄品の計画的な整備▼防災行政無線のデジタル化

【消防】▼消防総合庁舎の改修▼消防隊員の防火服、支笏湖温泉地区の支援車や救急資機材の更新など▼火災発生件数の抑制と被害軽減の取り組み

活

力ある産業拠点のまち

【農業の振興】▼農地の利用調整や集積▼経営の安定や生産力の向上、担い手の育成・確保など▼化学肥料・農薬の使用低減や有機農業に取り組み農業者を支援し、環境と調和した農業の推進▼地産地消の推進▼農業振興地域整備計画の見直しなど

【グリーン・ツーリズムの推進】▼体験型観光の拡充▼観光客などに市の魅力を情報発信し、道内外からの誘客強化

【優良農地の確保】▼土地改良事業の推進▼農業用施設の適正な管理・機能保持▼農業・農村が有する多面的機能の維持・向上を図るため、地域協働の活動を支援



平成 29 年度 主要な施策と予算

第 6 期総合計画に掲げた 6 つのまちづくりの基本目標、行政経営の基本目標別

あ ったかみのある地域福祉のまち

事業名	予算額
町内会育成事業	2,121 万 7 千円
高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定経費	466 万 1 千円
障がい者計画・障がい福祉計画策定経費	457 万 5 千円
生活困窮者自立支援事業	1,351 万 1 千円
介護サービス提供基盤等整備事業	1 億 4,183 万 9 千円
高齢者・障害者福祉サービス利用券助成事業	9,379 万 2 千円
自立支援給付事業	19 億 1,026 万 5 千円
障がい者就労支援事業	1,249 万 6 千円
こども食堂フォーラム開催事業	28 万円
ちとせ版ネウボラ事業	284 万 8 千円
産前・産後ケア事業	50 万円
総合福祉センター非常用階段改修事業	196 万 6 千円
特定教育・保育施設給付事業	13 億 8,102 万 6 千円
地域型保育施設給付事業	3 億 1,299 万 9 千円
児童館型地域子育て支援センター事業	129 万 9 千円
緑小学校区学童クラブ新築整備事業	1 億 1,212 万 1 千円
医療体制整備事業	1 億 1,486 万 6 千円
休日夜間急病センター整備事業	1 億 7,670 万 8 千円
休日夜間急病センター運営事業	1 億 5,219 万 3 千円
予防接種推進事業	3 億 2,249 万 3 千円
不妊治療費助成事業	588 万 5 千円

人 と地球にやさしい環境のまち

事業名	予算額
自然環境保全事業	142 万 3 千円
エコチャレンジ補助事業	151 万円
環境保全測定機器整備事業	389 万 1 千円
資源回収事業	5,332 万円
道央廃棄物処理組合経費	1,271 万 8 千円
道央廃棄物処理組合焼却施設建設事業	4,473 万 6 千円
環境センター管理運営業務経費	5 億 127 万 2 千円
有害ごみ処理経費	601 万 3 千円
駅周辺施設 LED 照明整備事業	630 万円
防犯灯 LED 化促進事業	6,334 万 5 千円

安 全で安心して暮らせるまち

事業名	予算額
交通安全指導員配置経費	1,457 万 6 千円
建築物耐震改修促進業務経費	239 万 4 千円
防雪柵整備事業	1,630 万円
C 経路舗装補修事業	8,779 万 7 千円
公営住宅用途廃止事業	2 億 1,645 万円
公営住宅等長寿命化型改善等事業	3,000 万円
防災行政無線デジタル化整備事業	1,148 万 8 千円
自主防災組織育成事業	98 万円
消防車両等更新事業	437 万 7 千円
消防総合庁舎改修事業	2,406 万 4 千円
半自動式除細動器更新事業	561 万 6 千円
小・中学校非構造部材耐震化事業	1 億 3,930 万 7 千円
道立高等支援学校施設非構造部材耐震化事業	60 万円

この記事のお問い合わせ

市政執行方針 企画課企画調整係 ☎(24)0439
 予算について 財政課財政係 ☎(24)0541

学 びの意欲と豊かな心を育む教育文化のまち

事業名	予算額
国際交流事業	735 万 9 千円
アンカレジ市訪問交流事業	633 万円
学校活動支援事業	3,565 万 2 千円
学力向上推進事業	4,871 万 7 千円
英語活動推進事業	191 万 4 千円
教職員管理職住宅建替事業	2,600 万 7 千円
小・中学校 ICT 機器等整備事業	3,615 万 1 千円
小・中学校防音機能復旧事業	1 億 4,942 万 7 千円
小・中学校改修事業	2 億 4,495 万 1 千円
放課後子ども教室推進事業	32 万 2 千円
縄文遺跡群世界遺産登録推進事業	102 万円
国指定史跡整備事業（キウス周堤墓群）	1,862 万円
新学校給食センター整備事業	1,016 万 3 千円
青葉陸上競技場改修事業	8,010 万円
青葉公園サッカー場改修事業	3,430 万円
北陽プール改修事業	328 万 4 千円

活 力ある産業拠点のまち

事業名	予算額
UIJ ターン就職促進事業	59 万 8 千円
地元就職・人材確保支援事業	728 万 2 千円
経営安定化対策事業	5,072 万 7 千円
多面的機能支払事業	5,837 万 6 千円
牧場施設改修事業	777 万 5 千円
支笏湖ヒメマスふ化場付帯施設整備事業	4,160 万円
ヒメマス地域特産品ブランド化事業	37 万 7 千円
企業誘致推進事業	1,200 万 5 千円
立地企業振興事業	1 億 1,967 万円
商店街振興事業補助事業	741 万 6 千円
商業等活性化事業	1,158 万 8 千円
観光 P R 事業	1,193 万 1 千円
外国人旅行者受入環境整備事業	267 万 9 千円
観光スポーツ連携事業	311 万 3 千円
ブロードバンド環境整備事業	35 万 9 千円

都 市機能が充実したまち

事業名	予算額
千歳市交通戦略プラン推進事業	604 万 8 千円
新千歳空港 24 時間運用枠拡大に伴う周辺環境対策事業	6,015 万 5 千円
新千歳空港整備事業	1 億 6,105 万 5 千円
市道整備事業	2 億 4,930 万円
道路舗装補修事業	5,470 万円
橋梁長寿命化対策事業	1 億 3,110 万円
道路ストック整備事業	1 億 7,787 万 5 千円
市内公園整備事業	1 億 6,580 万 3 千円
長都駅前広場再整備事業	920 万円
道路排水施設整備事業	730 万円

市 民協働による自主自立の行政経営

事業名	予算額
第 2 庁舎建設事業	4 億 2,140 万円
自衛隊体制強化要望活動事業	119 万 3 千円
市民協働推進事業	572 万 3 千円
ふるさと納税推進事業	926 万 5 千円
戸籍総合システム更新事業	1,892 万 7 千円
千歳市議会議員選挙執行経費	5,749 万 4 千円

行政経営の基本目標

市 民協働による自主自立の行政経営

【市民協働の推進】

結婚応援活動事業などの新たな協働事業を通じて、市民協働のすそ野を広げる取り組みを進め、市民協働の浸透を図ります。

【市民の参加によるまちづくり】

広報ちとせ、市ホームページ、市長の出前講座などにより市政情報の提供を図り、市民の市政への理解や関心を促すとともに、市長への手紙・ポスト、パブリックコメントなどにより把握した市民意向の市政への反映に努めます。

【行政改革】

さまざまな行政需要に対応するため、民間委託などの推進や ICT の活用などによる業務改革の推進と業務量に応じた職員の適正配置などを行い、行政サービスの向上を進めます。

【第 2 庁舎建設】

平成 30 年度末の開庁に向け、本工事に着手し、市民が親しみやすい機能的な庁舎として整備に取り組みます。

【ふるさと納税】

新たに業務を民間事業者に一括委託し、事務の効率化をはじめ、特典の種類の充実とプロモーションの強化などを行い、さらなる市の P R と地域の活性化を進めます。

【支笏湖・東千歳地区の情報通信環境整備】

早期の光回線化実現に向けて、関係者や関係機関と連携して民間通信事業者への光通信網整備の働きかけを継続するとともに、高速無線方式によるブロードバンド環境整備の事業化調査を実施します。

【工業の振興】 ▼積極的な企業誘致活動の展開▼製品の開発・製造を行う創業者などへの支援継続

▼立地企業 ▼きめ細やかなフォローアップの取り組み

▼企業間のビジネスマッチングやネットワークの強化、産学官連携を促進した地域内経済の振興



【中小企業に対する経営支援】 ▼関係機関との連携による事業の安定化や拡大▼ワンストップ相談窓口の新設▼セミナーの開催や情報交換ができる機会の創出など

【観光振興】 ▼観光客を誘客するためのプロモーション活動 ▼市の魅力発信 ▼多言語に

【雇用】 ▼離職した女性向けの再就職セミナー、人材確保を支援する企業向けセミナーの開催 ▼合同企業説明会や見学会などの実施

【スポーツ合宿・大会の誘致】 ▼積極的な誘致活動の推進 ▼千歳市スポーツ合宿・大会誘致等推進協議会と連携し、まち全体の「スポーツやおもてなしに関する意識」の醸成 ▼関係機関・団体などと連携協力し、スポーツツーリズムの推進に向けた取り組み



【道路整備】 ▼幹線道路や生活道路の計画的な整備▼仲の橋通歩道バリアフリー化の推進 ▼日の出橋、平和橋の修繕工事の継続や公園橋

【新千歳空港】 ▼「国際線ターミナル地域再編事業」による、国の滑走路などの老朽化対策や耐震化、国際線エプロンや CIQ 施設の拡張、南側誘導路の新設など、空港の処理能力の向上 ▼航空機の安定運行や定時性の確保が図られるよう、空港機能強化の取り組み

【道央圏連絡道路】 ▼平成 31 年度供用開始に向けた国への整備促進の要望 ▼道道泉沢新千歳空港線の 4 車線化と延伸について、北海道や関係団体と連携した事業化の促進



【千歳川周辺の環境整備】 ▼「千歳川桜プロジェクト事業」として、千歳川沿いの河川緑地に桜を植樹し、市民に親しまれる水辺環境の整備

【公園緑地の整備】 ▼遊具の更新や撤去・改修をはじめ、高齢者などに配慮したバリアフリー化の推進

【道路の維持管理】 ▼道路ストック総点検結果に基づく適切な維持管理と施設の長寿命化、計画的な改修・更新

【交通政策】 ▼JR 千歳駅前広場、バスレーンなど、駅周辺を再整備するための基本計画策定 ▼バス事業者に対する補助金の見直しなど、各種交通施策の実施

都 市機能が充実したまち

の修繕に着手